

第8回大分県シングルス選手権大会兼第30回全日本シングルス選手権大会
・第7回九州シングルスソフトテニス選手権大会大分県予選会

- 1 主 催 大分県ソフトテニス連盟
- 2 主 管 大分県ソフトテニス連盟
- 3 期 日 2023年3月18日(土) 開場 8:00～
- 4 会 場 豊後企画大分駄原テニスコート (10面)
- 5 種 別 個人戦(男子・女子シングルス) 年齢制限なし(大学生・中高校生含む)
- 6 ル ー ル (公財)日本ソフトテニス連盟ハンドブックによる。
- 7 参 加 資 格 (1) 公認審判員制度の有資格者であること。
(2) 中・高校生は、保護者の承諾が得られた者。
- 8 試 合 方 法 (1) 原則として、リーグ・トーナメント方式とする。
- 9 表 彰 各種別 1位～3位まで表彰する。(但し、参加人数により1位の場合もある)
- 10 参 加 料
- | | | |
|--------|----|--------|
| 一般・大学生 | 1人 | 1,500円 |
| 高校生 | 1人 | 800円 |
| 中学生 | 1人 | 500円 |
- ※2022年度の会員登録の未登録者が含まれる場合は1.5倍となります。
- 11 申 込 方 法 (1) 大会申込システムにより各団体より申し込むこと。
(2) 申込期日 2023年3月8日(水)
- 12 参 加 基 準 (1) ユニフォーム及びシューズは、「ユニフォーム等の着用基準」を遵守した製品を着用すること。
(2) ラケットは、連盟の公認のマークを添付されたものを使用すること。
(3) 選手変更は大会当日の受付時までに行うこと。
(4) 日本連盟指定のゼッケンを着用し、必ず四隅を止めること。
- 13 特 記 事 項 技術等級取得の対象大会です。大会成績により技術等級の申請ができます。
申請される選手は所定の申請用紙により本部に申請してください。
- 14 代 表 権 本大会の上位選手は下記選考会に参加資格を与える。
(1) 2023年度 第30回全日本シングルス選手権大会
(2) 2023年度 第7回九州シングルス選手権大会
- 15 そ の 他 (1) 日本ソフトテニス連盟に会員登録していない参加者は、傷害補償制度を利用できません。
各自でスポーツ保険等に参加することをお勧めします。
(2) 「県連主催大会新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」を遵守のうえ大会にご参加
ください。
(3) 受付時「大会参加者 感染予防チェックリスト」を提出してください。また、発熱(37.5℃以
上)症状のある場合は出場出来ませんので来場を控えてください。

ユニフォーム等の着用基準について

令和4年4月1日 改訂

ソフトテニス競技者は競技会において、マッチ中は本連盟の公認するメーカーのユニフォームおよびシューズを着用するものとする。ただし、大会主催者が認めた場合にはこの限りではない。

1. ユニフォーム

ゲームシャツ又はポロシャツ、ワンピースと裾が膝より上のパンツおよびスコートとする。

※Tシャツ、ランニングシャツ、ジーンズはユニフォームとして着用できない。

2. シューズ

テニスコートを傷つけないテニスシューズとする。

3. その他

マッチ中に使用する物品については、本連盟が認める下記の範囲を超えて広告とみなされる企業名、商標等および所属名を表示してはならない。

(1) 製造メーカー

企業名、商標のロゴ等は26cm²以内のものを、各製品それぞれ2箇所以内の表示とする。

ただし、シューズについては箇所の制限をしない。

(2) ユニフォーム広告等

①スポンサー広告

スポンサーの企業名、商標のロゴ等の広告を表示する場合は1広告につき40cm²以内とする。

②登録団体名

団体名（ロゴ・校章含む）の表示については、シャツ（ワンピース含む）が1表示130cm²以内、パンツ・スコート等は40cm²以内とする。

※（2）については国民体育大会を除く。

※（2）の貼付等により（1）を覆い隠してはいけない。

※（2）について大会スポンサーはこの限りではない。

《ウェアに関する特例》

(1) オーバーウェア及び長袖スポーツシャツ、セーター等の着用については、大会主催者が認める場合の

み**事前に選手に周知することにより**着用可能とするが、ゼッケンは最上衣服に貼付すること。

(2) アンダーウェア（長袖を含む）及びスパッツの着用については、単色の製品を**推奨する**。

ユニフォーム等の着用基準について

令和4年4月1日 改訂

令和4年4月1日から、「ユニフォーム等の着用基準」が一部改定(改定部分は朱色)となりました。

日連の「ユニフォーム等の着用基準」をそのまま使用する。

【ゼッケンについて】

(公財) 日本ソフトテニス連盟の主催大会には指定のゼッケンを着用し、必ず四隅を止めること。

規格

・ B 5 版 白の台布に黒文字で記入 (ゴシック体 太文字で明記)

・ 上段 1 / 4 に都道府県名 (都府県の記載なし) ・ 学連

〈参考フォントサイズ = 1 2 0〉

・ 中段 2 / 4 に名前

〈参考フォントサイズ = 2 0 0〉

・ 下段 1 / 4 に所属名 (企業名・クラブ・学校名)

〈参考フォントサイズ = 1 0 0〉

※文字数が多い場合は、見やすい範囲でポイント数を調整してください

※ユニホームへのプリントは認めない

見本

都道府県名
姓 (苗字)
所属名

技術等級の取得について

(公財) 日本ソフトテニス連盟の「技術等級制度規程」からの抜粋

(目的)

第1条 技術等級制度は、つぎの目的をもって行うものとする。

(1) ソフトテニスを愛好する者に自己の実力を確かめ、更に技術を向上するための目標を与える。

(2) ソフトテニスの指導体系を確立する。

(3) 公益財団法人日本ソフトテニス連盟および各加盟団体の健全な財政を確立する。

(等級区分)

第2条 等級区分を次のとおりとする。

Master	(Ma)
Expert	(Ex)
Senior Expert	(S-Ex)
Specialist	(Sp)
Senior Specialist	(S-Sp)
1級	
2級	
3級	
4級	

Master(Ma)は、Expert(Ex)・SeniorExpert(S-Ex)あるいはSpecialist(Sp)・SeniorSpecialist(S-Sp)保持者の中で、特にソフトテニス界に功労のあった45歳以上の者とし、支部からの推薦に基づき、日本連盟が認定する。SeniorExpert(S-Ex)・Senior-Specialist(S-Sp)は、各種大会における年齢種別が50歳以上の部に適用される。

(受級資格)

第3条 技術等級の認定を受けようとする者は、日本連盟に会員登録した者でなければならない。

(認定方法)

第4条 技術等級の認定は、別表第1(大会実績に基づく認定基準)に基づき日本連盟が認定する。

なお、大会実績による申請は、当該大会終了後1年以内とする。

(1) Expert、Senior-Expert、Specialist及びSenior-Specialistは大会実績のみにより認定する。

(2) 1級～4級までは検定会又は大会実績により認定する。

大分県ソフトテニス連盟では、技術等級の取得を奨励しています。
技術等級は①検定会または②大会実績にて認定されますが、県連盟では①は行っていません。
大会実績に基づく認定基準が別表1(次ページ)に定められていますので、希望者は大会後に事務局まで申し出をお願いします。大会実績で申請する場合は、当該大会終了後1年以内に限りませので、ご注意ください。

認定料

等級区分	日本連盟	支部(県)	合計	等級区分	日本連盟	支部(県)	合計
Master	20,000	10,000	30,000	1級	1,500	1,500	3,000
Expert	5,000	4,000	9,000	2級	1,000	1,000	2,000
Senior-Expert	5,000	4,000	9,000	3級	500	500	1,000
Specialist	3,000	3,000	6,000	4級	500	500	1,000
Senior-Specialist	3,000	3,000	6,000				